

明けましておめでとうございます

市民の皆様、明けましておめでとうございます。

昨年は、2月に第8代芦別市長に就任後今日まで、市政運営には信頼と安定が不可欠との信念のもとに、「市民の福祉増進と財政の健全化」をキーワードとして、市民目線に立った誠実な市政運営に努めてまいりました。市民の皆様には、市政各般にわたり、深いご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、東京に本社があるソフトウェア会社の本市への進出決定や、大阪に本社がある大旺鋼球製造(株)の本社工場部門の本市への移転が決定し、工場増設と従業員住宅の建設が進められるなど、明るい話題があった一方、4月の強風によりビニールハウスが倒壊するなどの被害もあった一年でありました。

また、市政におきましては、本市の人口減少対策や地域活性化策を取りまとめた「芦別市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の重点施策の一つである、道立による林業学校の誘致に向け、期成会並びに市議会と一体となり、積極的な活動を展開したほか、市民の皆様や関係団体の皆様とも連携を密にして、様々な地域課題の前進と解決に向け、全力を傾注し、一定の成果があったものと考えております。

さて、迎えました本年も、本市を取り巻く社会経済環境は依然として厳しいものがありますが、逆にそのことを好機として捉え、改革と成長を合わせた芦別創生を目指し、官民一体となったオール芦別によるまちづくりを進めてまいり所存であります。

結びに、今年一年が皆様にとりまして、ご健康で希望にあふれる年となりますよう、心からご祈念申し上げます。

平成30年元旦

芦別市長 萩原 貢

教育委員会

教育長 福島 修史

市立芦別病院

院長 細川 寿和

監査委員

桑山 高明

池田 勝利

農業委員会

会長 脇島 真一

公平委員会

委員長 堀川 徹

固定資産評価審査委員会

委員長 大西 俊夫

芦別市消防団

団長 高砂 裕司

謹んで新春のお慶びを申し上げます

新年明けましておめでとうございます

市民の皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、当初は、芦別振興公社経営問題を巡って市政に混乱が生じていた状況の中で2月26日、荻原新市長が誕生し、荻原市長が示す各種施策等に対し、議会としても真剣に議会審議に臨んだ一年でありました。

我が国は今、かつて経験をしたことがない人口減少と急激な少子高齢化に直面している中において、国は地方創生・人口減少対策の取り組みを進めるものとして、本市においても「芦別市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を懸命に実行しているところではありますが、地元ではなかなか活性化策が見出しにくいのも現実であります。

少子高齢化や先の見えない経済情勢の中、市民の皆様お一人お一人が「住んでよかった」と実感できるようなまちにしていきたいために、従来の枠組みにとらわれない新しい取り組みと、住民の命と暮らしを最優先に考える施策は今まで以上に重要になってきます。

子どもたちの笑顔があふれ、高齢者の皆様には「長生きをしてよかった」、若い皆様には「このまちで結婚して子どもを産み育てたい」、何よりも「わがまちがふるさと」とアイデンティティを持って、誇りをもっていると言っていただけるような芦別市を構築するため、今後私たち市議会議員一同、全力で取り組んでまいりる所存でありますので、市民の皆様の市議会への変わらぬご理解とご支援をお願いいたします。

結びに、今年一年が、市民の皆様にとりまして、ご健勝で素晴らしい年になりますよう心からご祈念申し上げます、新年のごあいさつといたします。

平成30年元旦

芦別市議会議員 日沼 昇光

芦別市議会

副議長

松井 邦男

議員

大橋 二朗

瀧 仁美

石川 洋一

大鎌 光純

北村 真

樋坂 直紀

吉田 博子

小川 政憲

池田 勝利

田森 良隆